2026 JAPANESE RALLY CHAMPIONSHIP Round 9
2026 年 全日本ラリー選手権 第 9 戦

Ver.1.2 / 15 Aug
Ver.1.2 / 15 Aug

加勢裕二杯
モントレー 2026
MONTRE 2026

JGR
Japan
Organization Group
of Developing Rally

11.20-22

Rally Guide 1

加勢裕二杯
MONTRE 2026
11月20・21・22日
金 土 日

20th to 22nd November 2026



大会公式ホームページ
MONTRE 2026
https://rally-montre.com

CUSCO
SUBARU
GR GAZOO Racing
KYB
上州Autoclub
MOSCO
安中市 Annaka City

【注意】
この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。
規則については、2026 FIA 地域ラリー競技規則、2026 年 JAF 国内競技規則、2026 年 JAF 日本ラリー選手権規定、2026 年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、MONTRE 2026 特別規則書および公式通知に従ってください。

目次 CONTENTS

1 大会概要 4
1.1 大会概要 4
1.2 MONTRE 2026 について 5
1.3 開催地について 6
1.4 MONTRE 2026 開催コンセプト 7
2 オーガナイザーの連絡先 8
2.1 大会事務局 8
2.2 ラリー HQ 8
2.3 メディア事務局及び申し込み先 8
2.4 オーガナイザー 8
2.5 大会役員 及び 協議会役員（予定） 9
3 プログラム - 全日本ラリー選手権 10
3.1 大会開始前のスケジュール 10
3.2 大会期間中のスケジュール 10
4 エントリー 11
4.1 タイトル 11
4.2 エントリー基準、参加台数 11
4.3 エントリー受付期間 11
4.4 エントリー先 11
4.5 エントリー方法 11
4.6 エントリーフィー 11
4.7 エントリーパッケージ 12
4.8 エントリーフィーの支払い方法 13
4.9 エントリーフィーの返金 13
5 サービスパーク 13
5.1 サービスパークについて 13
5.2 フレキシサービスについて 13
5.3 サービス申込の注意事項 13
5.4 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて 13
5.5 サービスパークでの注意事項 13
6 無線 14
7 燃料 / タイヤ 14
7.1 燃料 14
7.2 タイヤおよびホイール 14
8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き 14
8.1 日本の法律 / 通関手続き 14
8.2 車両にかかる規則 15
8.3 日本国内を運転する条件 15
8.4 保険 15
8.5 日本の交通法規の違い 15
9 ホスピタリティーの手配 16
10 ホテル / 宿泊施設 16
11 レッキ /GPS トラッキング 16
11.1 レッキ要領 16
11.2 レッキ車両 16
11.3 レッキ用タイヤ 16
11.4 クルーの遵守事項 16
11.5 交通規制 16
11.6 GPS トラッキング装置 16
11.7レッキのみの参加者 17
12 車検、封印とマーキング、広告 17
12.2 再車検について 17
12.3 広告及びラリープレート 18
13 シェイクダウン及び公式プライベートテスト走行 18
13.1 シェイクダウン 18
13.2 大会事前プライベートテスト走行 18
14 スタート 18
14.1 ラリースタート 18
14.2スタートセレモニー 18
15 フィニッシュ 19
16 PR イベント 19
16.1 メディアカンファレンス 19
16.2 ラリーパーク 19
16.3 セレモニアルスタート 19
16.4 セレモニアルフィニッシュ 19
16.5 ファイナルメディアカンファレンス 19
17 メディア 19
18 クレデンシャルと車両通行証 19
19 医療とセーフティサービス 19
19.1 緊急時のサービス 19
19.2 医療施設 20
19.3 レッカーサービス 20
20 総合案内 20
20.1 安中市エリア 20
20.2 高崎市エリア 20
21 その他 21
21.1 スペシャルステージ（予定） 21
21.2 スポンサー様及びラリーパークへの出店等のお問い合わせ 21
21.3 レギュラリティクラス 21

1 大会概要

1.1 大会概要

競技会名称	加勢裕二杯 MONTRE 2026
競技タイトル（予定）	2026 年 JAF 全日本ラリー選手権
競技会の格式	JAF 国内格式　　JAF 公認番号　(TBA)
併催競技	MONTRE2026 レギュラリティラリー
開催日時	2026 年 11 月 20 日（金）　～　11 月 22 日（日）
競技種目	スペシャルステージラリー
SS コース概要	舗装路（ターマック）
SS 総距離・本数	SS 総距離　約 67.2 ｋｍ　　SS 本数　11 本　（予定）

主催：JAF 加盟クラブ　上州オートクラブ　（JAC）
　　JAF 加盟団体　NPO 法人 MOSCO　(MOSCO)
イベント共催：安中市
後援：群馬県・高崎市　長野県・軽井沢町
協力：(株) キャロッセ
　　(有) ケーアイテーサービスカンパニー
　　(同) サンク・JMRC 関東ラリー部会
　　JMRC 群馬ラリー部会
　　JMRC 埼玉ラリー部会
　　ラリージャパン 2027 実行委員会　ほか

1.2 MONTRE 2026 について

1983 年以前、群馬県内において “ 秋のやまびこラリー ” という名称で開催されていた全日本ラリー選手権は 1984 年、群馬県内の多くのラリーチームが協力して開催することで名称を改め、“ モントレー ” とされました。 当時のラリーは群馬県の赤城山、榛名山、妙義山の “ 上毛三山 ” の舞台を中心に展開されたことから、フランス語の “ 3つの名峰 ” (monttres) という表記から、ラテン語文字表記の (Montres) となり、群馬県で開催される全日本ラリーは “ モントレー ” という名称で定着しました。

1984 年から 2003 年まで毎年開催された “ モントレー ” は多くの有名ラリードライバーを生み出すと同時に、数多くのドラマも生んで毎年盛大に開催されていましたが、2003 年に発生したアクシデントにより 2004 年から 2011 年まで開催を休止していました。その間、県内のラリー環境の改革や、安全面や運営面でのシステムの再構築化が図られ、2012 年 7 月、群馬県渋川市をホストタウンとし “JAF 全日本ラリー選手権 モントレー 2012 in 渋川 ” を再開、翌 2013 年も同様規模の大会を渋川市で開催し、2 日間で多くの観客を集めて開催されました。

そして、2014 年から 2017 年は、競技性の高いラリー開催を目指し、開催場所を “ モータースポーツ発祥の地 ” として知られる群馬県嬬恋村に移して開催し、広大な高原のロケーションでハイスピードのラリーを開催し多くの話題を集めたと同時に多くの方々にラリー観戦を楽しんでいただくことができました。

2018 年からは、路面をターマックからグラベルに変更し、さらにラリーの魅力をより引き出す開催となった結果、2019 年は FIA APRC ASIA RALLY CUP のタイトルを得て開催することになりました。

翌 2020 年は、新型コロナウイルス感染の影響で中止となりました。

2021 年から、群馬南西部にフィールドを移し、多くの全日本ラリーイベントでは味わえない、ラリーを堪能していただける設定で開催してまいりました。

2023 年は充電期間のお休みをいただき、昨 2024 年からは、新たに安中市の協力の元、ラリーベースを安中市へ移し、アニメで有名になった碓氷峠の旧道を使ったスペシャルステージでの観戦エリアは多くのファンで賑わいました。

今年も MONTRE2026 を堪能していただきたいと思い、スタッフ一同準備を始めております。

是非多くのエントラントの皆様に参戦していただきたく、スタッフ一同お待ちしております。

MONTRE 2026 大会組織委員会一同





1.3 開催地について

1.3.1　安中市



安中市（あんなかし）は、群馬県西部に位置し、古くは東山道、近世には中山道の宿場や関所が置かれるなど、古来より交通の要衝として栄えてきた歴史と自然が共生する街です。「磯部温泉」は温泉記号発祥の地としても広く知られています。
今大会「モントレー」の象徴的な舞台となる碓氷峠は、国内最大級のレンガ造りアーチ橋「めがね橋（碓氷第三橋梁）」をはじめとする近代化遺産を有し、アニメの舞台としても有名です。モータースポーツファンにとっても、ここは特別な聖地となっています。
また、日本最古のマラソン「安政遠足（あんせいとおあし）」の舞台でもあり、険しい峠に挑む不屈の精神が根付くこの地は、まさにラリーの舞台に相応しい場所です。歴史ある名勝とダイナミックな峠道が交錯する安中のステージを、心ゆくまで体感してください。

1.3.2　高崎市



高崎市（たかさきし）は、群馬県南西部に位置する中核市で、県内最大の人口を有する経済・交通の中心都市です。
古くから中山道や三国街道の宿場町として栄え、現在も JR 高崎駅を中心に新幹線や在来線、高速道路が交差する北関東有数の交通拠点となっています。また、「だるま」の生産日本一として知られ、少林山達磨寺をはじめとする歴史・文化資源にも恵まれています。
市内には榛名山や榛名湖など豊かな自然が広がり、榛名神社や箕郷梅林、観音山公園など四季折々の魅力を楽しむことができます。ラリー競技との関わりも深く、榛名山周辺では長年にわたり数多くのモータースポーツイベントが開催され、多くのファンに親しまれています。

1.3.3　軽井沢町



軽井沢町（かるいざわまち）は、長野県東部に位置する高原リゾートで、標高約 900 ～ 1,000m の爽やかな気候に恵まれた日本を代表する避暑地です。
明治時代に外国人宣教師アレキサンダー・クロフト・ショーによってその魅力が広く紹介されて以来、国内外の多くの人々に愛される国際的なリゾート地として発展してきました。現在も歴史ある別荘地や教会、美術館、ショッピングエリアなどが点在し、多彩な観光資源を有しています。
町内には旧軽井沢銀座や雲場池、白糸の滝などの名所があり、浅間山の雄大な景観とともに四季折々の自然を楽しむことができます。また、浅間山麓や碓氷峠へと続く風光明媚な道路は、本大会を象徴する景観のひとつとなっています。

1.4　MONTRE 2026 開催コンセプト

群馬という日本で最もラリーが盛んな地で開催される“モントレー”は、2月の Rally of Tsumagoi と並び首都圏内で開催される全日本ラリーとして多くの注目を浴びており、全国のラリーストが出場を目指す憧れのイベントとも言われています。開催には開催地域の自治体、地域住民の方々、警察などの関係官庁のご理解とご協力により運営されております。

今年は運営全体を上州オートクラブ、NPO 法人 MOSCO が担当、そして関東一円から運営役員を選出し“モントレー2026 大会組織委員会”を結成し、群馬県南西部である安中市と高崎市、長野県の軽井沢町を舞台に、参加者にはエキサイティングで魅力あるラリーを構築しようと準備しております。

モントレーは首都圏に最も近い全日本ラリーとして多くの観戦者 (ギャラリー) を集めており、これまでの実績が評価され、2025 年大会においてはサービスパークおよび碓氷峠のギャラリーポイントには数千人の観客が駆けつけました。横川から徒歩で2時間近くかかる碓氷峠のギャラリーステージにも、早朝から数百名のファンが駆けつけ、大いに盛り上がりました。

昨年からは大会の拠点を安中市を中心とする群馬県西部地域に移し、首都圏からのアクセスが容易な地域での開催となりました。昨年大変ご好評をいただいた碓氷峠 SS での観戦エリアは今年も実施し、サービスパークに隣接するラリーパーク（安中しんくみスポーツセンター）も安中駅からのシャトルバスをご用意するなど、多くのお客様をお待ちしております。また、多くのファンの方に迫力ある走りを間近で観戦いただけるよう、スーパー SS も計画中です。

また、FIA が推進する電気自動車によるレギュラリティラリー「FIA ECO RALLY CUP」の将来的な誘致に向けて、そのフォーマットをベースとしたテストイベント「MONTRE 2026 レギュラリティラリー」を併催します。

観戦ステージ、サービスパーク及びラリーパークにつきましては、ホームページに随時、情報を発信して参りますので、MONTRE ホームページをご確認ください。



2 オーガナイザーの連絡先

2.1 大会事務局

MONTRE 2026 大会事務局　（NPO 法人　MOSCO　高崎事務所内）
〒３７０－１２０１　群馬県高崎市倉賀野町２４５８－１３
ＴＥＬ　０２７－３８６－４３６５　／　ＦＡＸ　０２７－３８６－４３７５
WEB サイト：　https://rally-montre.com/
Ｅメール：　office@rally-montre.com

2.2 ラリー HQ

2.2.1 ラリー HQ（本部）

安中市役所
〒 379-0116 群馬県安中市安中２丁目１３−７
Rally HQ 専用電話　ＴＥＬ　０２７－３８６－４３６５（転送電話）
WEB サイト：https://www.city.annaka.lg.jp/

2.2.2 ラリー HQ（サテライト）

安中しんくみスポーツセンター
〒 379-0116 群馬県安中市安中１５３１−１

2.3 メディア事務局及び申し込み先

「MONTRE 2026」 を取材するには、事前登録が必要となります。2026 年 10 月 5 日 (月) から 10 月 23 日 (金) までに下記の一般社団法人日本ラリー振興協会（以下 JGR）の公式サイト内「メディア」ページからご登録ください。
また、ページ内のメディア規定・規則をしっかりお読みください。
一般社団法人 日本ラリー振興協会（JGR）公式サイト　http://jgr.jp/media/

2.4 オーガナイザー

◇上州オートクラブ (JAF 加盟クラブ 10003 略称 :JAC)
〒 373-0024 群馬県太田市上小林町１２８－２
TEL: 0276-25-0114　FAX: 0276-25-6996

◇ NPO 法人 MOSCO　（JAF 加盟団体　10003　略称：MOSCO）
〒３７０－１２０１　群馬県高崎市倉賀野町２４５８－１３
TEL: 027-386-1365　　FAX: 027-386-4375
WEB サイト：https://www.n-mosco.com/
Ｅメール：　office@n-mosco.com

大会 SNS
X（Twitter）　　@m_rallyjapan

公式掲示板（Sportity）イベントコード：***JRC9MO2026***

2.5 大会役員　及び　協議会役員（予定）

組織委員会

組織委員長	高桑　春雄	（NPO 法人 M.O.S.C.O. 代表理事）
組織委員	小関　高幸	（JAC　会長）
	鈴木　博	（NPO 法人 M.O.S.C.O.）
	並木　衛	（NPO ぐんまラリーネットワーク会長）

審査委員会

審査委員長	佐藤　忠宣	JAF 派遣
審査委員	藤原　篤志	JAF 派遣
審査委員	小口　貴久	オーガナイザー任命
オブザーバー	後藤　茂行	JAF 派遣
オブザーバー	平田　浩一	JAF 派遣
JAF 技術アドバイザー	杉村　卓哉	JAF 派遣

競技役員

競技長（COC）	嘉屋　賢二	（MOSCO）
副競技長（DCOC）	鈴木　博	（MOSCO）
	新井　健悟	（MOSCO）
競技長補佐（コース）	福村　幸則	（うめぐみ）
競技長補佐（計時）	黒崎　直樹	（PRESTIGE）
競技長補佐（リザルト）	山口　昌也	（MOSCO）
技術委員長	織原　敏明	（RSCC）
事務局長	高橋　浩司	（MOSCO）
事務局次長	堀口　幹城	（CORSA）
メディアオフィサー	渡辺　文緒	（JRCA）
	中島　正義	（JGR）
救急委員長（CSO）	安東　貞敏	（MOSCO）
サービスパークコーディネーター	川田　輝	
医師団長	大島　正行	
大会医師	満山　善宜	
WEB コーディネーター	小関　高幸	（JAC）
コンペティターリレーション（CRO）	丸山　尚人	（MSCC）

MONTRE レギュラリティラリー

競技長（COC）	高桑　春雄	（MOSCO）
審査委員長	西井　敏則	

3 プログラム - 全日本ラリー選手権

3.1 大会開始前のスケジュール

月　日	時間	アイテム	ロケーション
10 月 5 日（月）	09：00	特別規則書発行	https://rally-montre.com/
10 月 5 日（月）	09：00 ～	参加申込受付開始	entry@rally-montre.com
	09：00 ～	メディア登録申請開始	media@rally-montre.com
10 月 12 日（月）	21：00	早期参加申込特別料金受付締切	entry@rally-montre.com
10 月 23 日（金）	09：00	ラリーガイド 2 発行	https://rally-montre.com
10 月 23 日（金）	21：00	参加申込受付終了	entry@rally-montre.com
	21：00	メディア登録申請締切	media@rally-montre.com
10 月 30 日（金）	21：00	エントリーリスト発表	https://rally-montre.com
11 月 6 日（金）	21：00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

3.2 大会期間中のスケジュール

月　日	時間	アイテム	ロケーション
11 月 19 日（木）	14:00~21:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	15:00~20:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00~20:00	参加確認 1/ レッキ受付 1	ラリー HQ
		ロードブック他資料等配布	
11 月 20 日（金）	05:00~20:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	05:00~19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	05:30~6:30	参加確認 2/ レッキ受付 2	ラリー HQ
		ロードブック他資料等配布	
	06:30~17:40	レッキ	
	08:00~12:00	メディア受付	メディアセンター
	09:00~15:00	公式車両検査	公式車両検査エリア
	12:00~12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター
	14:30~	審査委員会	審査委員会室
	15:00	セクション 1&2　スタートリスト発表	https://rally-montre.com/ Sportity
	18:00	セクション 1 スタート	安中市役所
	18:10	SSS1	安中文化会館
	19:28 ～	セクション 1 フィニッシュ	安中市役所駐車場
11 月 21 日（土）	06:00~18:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	06:00~18:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	08:00 ～	セクション 2　スタート	安中市役所駐車場
	09:00 ～	スタートセレモニー	安中市役所前
	18:47~（予定）	セクション 3　フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	19:00　（予定）	セクション 4　スタートリスト発表	https://rally-montre.com/ Sportity
11 月 22 日（日）	05:30~17:00	ラリーヘッドクォーター (HQ) オープン	安中市役所
	05:30~17:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	07:00~	セクション 4　スタート	安中市役所駐車場
	15:08~（予定）	セクション 5　フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:30~（予定）	最終車両検査	公式車両検査エリア
	16:00~16:30	ファイナルメディアカンファレンス	メディアセンター
	16:30　（予定）	暫定結果発表	https://rally-montre.com / Sportity

4 エントリー

4.1 タイトル

- 2026 年 JAF 全日本ラリー選手権
- 2026 年 MORIZO Challenge Cup

4.2 エントリー基準、参加台数

海外で発給されたライセンス保持者は、その国の ASN から許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

レギュラリティラリーを除く全てのカテゴリーの参加台数上限は 90 台です。それ以上のエントリーがあった場合は、全日本選手権参加者を優先とし、オーガナイザーが選考の権利を有します。

4.3 エントリー受付期間

エントリー受付開始	2026 年　10 月 5 日（月）	09:00　から
エントリー受付締切	2026 年　10 月 23 日（金）	21:00　まで

4.4　エントリー先

参加申込は下記 JGR ラリーエントリーシステムに入力の上、申し込むこと。

https://www.ms-entry.jp/

4.5　エントリー方法

エントリーは申し込み期間中に上記大会事務局に 4.4 の専用プラットフォームを通じてお申込みください。

下記の提出書類のうち、エントリーフォームと誓約書の原本には署名のうえ、参加受付時に提出してください。

4.5.1 クラス区分

JAF 全日本ラリー選手権　2025 年 JAF 日本ラリー選手権規定 第 2 章 8 条に基づくクラス区分

オープンクラス　オープン 1 クラス：気筒容積区分無しの 2 輪駆動の車両

オープン 2 クラス：気筒容積区分無しの 4 輪駆動の車両

オールドカークラス：気筒容積を問わない 1995 年以前の登録車両

レギュラリティラリー　電気自動車（BEV 及び FCEV）その他主催者が認めた HEV/PHEV 車両：招待者のみ

4.5.2　提出書類（エントリーシステム登録事項以外の提出物）

- アンケート（プロモーション情報）
- エントリーブックレット / オーダーフォーム一式、支払い明細書
- 車載カメラ使用申請書　（車載カメラを使用する場合）
- 車両登録国の ASN が発行するカルネの証明書　（海外から一時輸入される車両）
- 誓約書　（原本に署名のうえ、参加受付時に提出してください）

4.6 エントリーフィー

4.6.1 全日本ラリー選手権 JN-1/JN-2 クラス

通常料金　1 台　275,000 円（税込・以下同）

早期参加申込特別料金　1 台　264,000 円　（10 月 12 日 21:00 までに参加申込手続が完了する参加者）

* 上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容、臨時運行許可証手数料、及び競技保険料が含まれます。宿泊、食事の費用は含まれません。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更（追記・訂正・不備による追加提出も含む）には、1 件につき 5,000 円の事務手数料が必要になります。

4.6.2 全日本ラリー選手権（JN-3・4・5・X 各クラスおよびオープンクラス）

通常料金　　1 台　242,000 円

早期参加申込特別料金　1 台　231,000 円　（10 月 12 日 21:00 までに参加申込手続が完了する参加者）

* 上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容、サービスカー登録費用（1 台分）、サービスクルー登録料（5 名分）及び競技保険料が含まれます。宿泊、食事の費用は含まれません。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更（追記・訂正・不備による追加提出も含む）には、1 件につき 5,000 円の事務手数料が必要になります。

4.6.3 レギュラリティラリー

通常料金　　1 台 165,000 円（招待選手無料）

4.6.4 追加費用について（全日本各クラス共通）

サービスパーク追加スペース	第 5.3 条参照
臨時運行許可証発行手数料	30,000 円（1 台）
サービス車両通行証	22,000 円（1 台）
チーム移動車両駐車証	5,500 円（1 台）追加は 1 クルー最大 3 台まで
サービスクルーパス	4,400 円（1 名）
ロードブック	8,000 円（1 冊）
ルートマップ	1,000 円（1 枚）
公式プログラム	1,000 円（1 冊）

4.6.5 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.5.1（全日本ラリー選手権）の誓約書を除く全ての書類の提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とします。

なおクレジットカード決済の場合は対象になりませんのでご注意下さい。また、内容の変更・書類の差し替え・訂正・追記・追加提出になった場合には早期参加申込特別料金が認められないとともに、1 件につき 5,000 円の事務手数料）及び、正規のエントリーフィーと早期参加申込特別料金の差額が必要になります。

4.7 エントリーパッケージ

	JN-1 クラス	JN-2・JN-3・JN-4・JN-5・JN-X・オープン	レギュラリティラリー
ラリーガイド1	Web サイト	Web サイト	Web サイト
特別規則書	Web サイト	Web サイト	Web サイト
ラリーガイド2	Web サイト	Web サイト	Web サイト
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	0
公式プログラム	4	2	2
チームパス（クルー 2 名分含む）	7	7	2
ゲストパス	1	0	0
サービス車両通行証	1	1	0
チーム移動車両用駐車証	2	1	1
サービスパークスペース	7m（奥行） x 7m（間口）	7m（奥行） x 6m（間口）	-

上記記載の書類やパス・駐車証の追加はエントリーブックレットに記載し申込み下さい。
また、サービスパークにスペースの余裕が無いため、追加スペース・追加のサービスパーク車両駐車証の要望は受付できません。

4.8 エントリーフィーの支払い方法

振込先
【銀 行 名】群馬銀行　　【店 名】沼田支店（210）
【預金種目】普通預金　　【口座番号】1482223
【口座名義】特定非営利活動法人 M.O.S.C.O.
【略称】　トクヒ）　モスコ

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とします。小切手は不可。
クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。
なお、クレジットカード決済の場合は早期参加申込特別料金の対象になりませんのでご注意ください。
https://www.n-mosco.com/checkout/

4.9 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金されます。

1）エントリーが受理されなかった場合（事務手数料 2,000 円を差引返金）
2）ラリーが開催されなかった場合（振り込み手数料を差引全額返金）
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害等および新型コロナウイルス感染拡大等により開催中止とせざるをえない状況となった場合は総参加費用の 70% を返金します。
3）オーガナイザーは不可抗力（各自の ASN により正当に証明された場合）により出走できなくなった参加者に総参加費用の 50% を返金します。

5 サービスパーク

5.1 サービスパークについて

サービスパークは、群馬県安中市　安中しんくみスポーツセンター駐車場　に設置されます。
路面は舗装です。
サービスパークのオープンは 11 月 19 日 (木) 15:00 です。
※時間前の入場は一切できません。
※レギュラリティラリーにはサービスパークはありません。詳細は特別規則書を参照。

5.2 フレキシサービスについて

フレキシサービスは行わない。

5.3 サービス申込の注意事項

今回のサービスパークはスペースに余裕がありませんので、追加スペースの要望は受付られません。他チームとの合同サービスの場合は、隣接の希望を事務局にメールで申請してください（entry@rally-montre.com）。

5.4 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて

サービスパークへの燃料の持ち込みは、金属製の携行缶によるものとし、1 チームの最大持ち込み量は 40 リットル未満とします。また、保管時は十分火気に注意してください。

5.5 サービスパークでの注意事項

・サービスパークは参加者に割り振ったスペース以外にサービス関係車両の駐車スペースはありません。サービス申込記載の積載車等大型車、移動用の車両は、指定の場所に駐車してください。指定の駐車スペースには限りがありますので、移動用車両の追加台数にも上限を設けさせていただきます。

・サービスパークは突風が吹く場合もありますので、対応できる服装の準備や強風でサービステント等が飛ばされないよう対策をお願いします。
・サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。
・安中しんくみスポーツセンターは喫煙所以外、全面禁煙です。
・ジャッキ、リジットラック等を使用する場合は舗装面の保護のため、当て板等を使用し舗装面を保護してください。
・車両整備時に、舗装を汚さないように、ブルーシート等で、舗装面を保護してください。

6　無線

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、10 月 20 日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局諸元調書に記入し事務局まで提出してください。提出された無線局諸元調書によっては日本国内で使用できない場合があります。
申請・問い合わせ：entry@rally-montre.com

7 燃料 / タイヤ

7.1 燃料

すべての参加者は、公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

7.2 タイヤおよびホイール

7.2.1　全日本ラリー選手権及びオープンクラスについて、タイヤおよびホイールの使用規則は 2026 年全日本ラリー選手権統一規則に従います。
7.2.2　レギュラリティクラスのタイヤ規定は FIA ECO RALLY CUP2026 競技規則及び技術規則に従います。
7.2.3　リエゾン区間でのタイヤウォーム（蛇行走行や急加減速走行等）の行為は一切禁止します。タイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されます。

8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き

8.1 日本の法律 / 通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通りです。
（1）FIA カルネ
FIA カルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国の ASN から発行されます。なお、FIA カルネで通関をする際には、JAF が発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また。当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入していなくてはなりません。
注意 : ジュネーブ条約 (ジュネーブで 1949 年に締結された「道路交通に関する条約」) 国以外の国から車両を輸入する場合は、FIA カルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。
※カルネ名義人以外の人が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届出が必要です。
（2）ATA カルネ
ATA カルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時、必要になります。ATA カルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することはできません。
（3）PRO FORMA INVOICE
PRO FORMA INVOICE の使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。

高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

8.2 車両にかかる規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則 J 項あるいは JAF 国内競技車両規則 (ライトポット、排気音量、etc.) に合致していなければなりません。

8.2.1 クラス

全日本ラリー選手権参加者は 2026 年 JAF 日本ラリー選手権規定 第 2 章に基づきクラス分けされます。

8.2.2　海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。

(a)JAF から発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類 (翻訳されたもの)。

この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。

(b) 自賠責保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約 10,000 円で加入することができます。

(c) ラリー保険は 8.4 を参照ください。

8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は 1949 年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAF による翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧下さい。

英語 : https://english.jaf.or.jp/driving-in-japan/drive-in-japan/

日本語 : https://jaf.or.jp/common/visitor-procedures/switch-to-japanese-license

8.4 保険

エントリーフィーには競技期間中に有効な下記内容の保険が含まれています。

1）対人賠償：(1 名につき) 無制限

2）対物賠償：最大 1,000 万円 (免責 20 万円)

3）搭乗者人身障害：(1 名に月) 最大 2,000 万円

本保険の適用期間はセクション 1 のラリースタートから最終セクションのフィニッシュまで、もしくは完全なリタイア、失格までを有効とします。デイ離脱して再出走する車両は完全なリタイアとは見なされません。

また、本保険は競技者自身が加入している競技保険を保有している場合においても有効です。

8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致していますが、「止まれ」の標識は 6 角形ではなく、逆 3 角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

全ての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければいけません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は 40km/h 以下で、その他の地域は 30km/h 以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警視庁 WEB サイトより確認ください。
https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html

9　ホスピタリティーの手配

コーポレートホスピタリティーについては事務局（entry@rally-montre.com) にお問い合わせください。

10　ホテル / 宿泊施設

エントリーフィーには宿泊費は含まれていません。本ガイド 21-23 ページをご確認いただき各自でご手配ください。

11　レッキ /GPS トラッキング

11.1 レッキ要領

11.1.1 レッキは 11 月 20 日（金）オーガナイザーのコントロールの下、レギュラリティラリークラスを除く出場クルーおよびレッキのみの参加希望者を対象に行われます。
レッキ受付は参加受付 / 参加確認と同時に 11 月 19 日 (木) 16:00~20:00 および 11 月 20 日 (金) 5:30~8:00 にラリー HQ にて行われ、各クルーは車両識別ステッカーを受け取ってください。
11.1.2 レッキスケジュールの詳細については特別規則書付則 2 に従うこととします。

11.2 レッキ車両

本ラリーに使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とします。参加者が各自手配してください。

11.3 レッキ用タイヤ

レッキ走行で使用できるタイヤは、一般的な市販舗装用タイヤに限ります。
(サーキット専用タイヤ等のハイグリップタイヤ、グラベル用タイヤは使用できません)
パンク等でタイヤ交換を行う場合は、上記と同等品を使用することとします。

11.4 クルーの遵守事項

12.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければなりません。
12.4.2 各クルーは、指定時間内において各スペシャルステージを原則 2 回走行することができます。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とします。

11.5 交通規制

12.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真やビデオによって監視することがあります。また後述のトラッキングシステムを用いて監視することもあります。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合があります。
12.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはなりません。これに違反した場合は 2026 年 FIA 地域ラリー競技規則 34.2 条により競技長によって罰則を課します。

11.6 GPS トラッキング装置

GPS セーフティトラッキングシステム
2026 年 FIA 地域ラリー競技規則 18.2 条により全車 GPS セーフティトラッキングシステムの搭載が義務付けとなっていますので、本ラリーでは RallyStream のトラッキングシステムを使用します。
RallyStream 用の端末（iPhone または Android 搭載のスマートフォン）・SIM カードおよび充電ケーブルは各参加者にてご用意ください。RallyStream のイベントコードは印刷版ロードブックに記載します。

11.7　レッキのみの参加者

レッキのみの参加を希望する者は、大会事務局へ連絡すること。レッキのみの場合でも競技に有効な JAF ライセンスを所持していることと、競技長の承認が条件となります。また本条 12.1 ～ 6 の内容も適用となります。
レッキのみの参加費は 88,000 円（税込・1 クルー／台）

12　車検、封印とマーキング、広告

12.1.1 公式車検の場所と日時

場所：　安中しんくみスポーツセンター駐車場内　公式車両検査エリア
日時：2026 年 11 月 20 日（金）　9:00~17:00

すべての車両のギヤボックスとデフおよび予備のギヤボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2026 年 11 月 19 日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

12.1.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際モータースポーツ競技規則附則 J 項 252.7.7 条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

12.1.3 ウィンドウ / ネット

サイドおよびリヤウィンドウに飛散防止フィルムの使用を義務付けます。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこととします。

12.1.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則 L 項第 3 章に従ってホモロゲートされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHR ヘルメット、FHR などすべて安全な衣類と器材を装着しなければなりません。
公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場にお持ちください。
なお全日本ラリー選手権 JN-2~6・その他のクラスの参加者も、公認アンダーウェアは義務付けではありませんが、装着を強く推奨します。

12.1.5 騒音レベル

FIA カルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。
日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

12.1.6 国内の特別条件

政府の許可なく無線を使用することはできません。無線機の使用を希望する場合は、10 月 10 日までに事務局に申請してください。

12.1.7 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板 (三角)2 枚、片面に赤字「SOS」もう片面には緑字で「OK」と書かれた A3 のカード 2 枚（車内の取出しやすい位置に置いておくこと）、非常用信号用具（発煙筒・赤色灯）、牽引用ロープ、救急薬品

12.1.8 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。
また公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。
なお、このカメラで撮影された映像の版権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

12.2 再車検について

場所：　安中しんくみスポーツセンター駐車場内　再車検エリア
日時：2026 年 11 月 22 日（日）　15:00 頃 ~ （予定）

12.3 広告及びラリープレート

12.3.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許されます。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウィンドウは上部より高さ 10cm、リヤウィンドウは上端部より高さ 8cm を超えないものとします。

12.3.2 任意広告

主催者の任意広告を受け入れる参加者は特別規則書附則 4 に従って広告スペースを確保しなければなりません。

12.3.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とします。

12.3.4 ラリープレート及びゼッケン

全参加者には、JAF 規定のゼッケン一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までに車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は審査委員会に報告されます。

13　シェイクダウン及び公式プライベートテスト走行

13.1 シェイクダウン

本ラリーでは実施しません。

13.2 大会事前プライベートテスト走行

参加対象　：MONTRE 2026 全日本ラリー選手権 JN1 及び JN2 クラス参加者のみ
日時　　：11 月 19 日（木）
　　セッション 1　　10:00-12:00
　　セッション 2　　13:00-15:00
参加費　　：1 セッションのみ：33,000 円
(税込)　：全セッション：55,000 円
場所　　：安中市内 1.9km（詳しい場所は参加者にお知らせします）
注意　　：非公開・一般観戦、見学不可
申し込み　：対象クラス参加者に主催者事務局より e-mail にて参加申込書を送付します。
申請期限　：11 月 12 日（木）

14　スタート

14.1　ラリースタート

セクション 1 はサービスパークの TC0 からスタートし、安中市文化センターでの SSS1 を実施します。

14.2　スタートセレモニー

スタートセレモニーはセクション 2 のスタートとし、サービス B から安中市役所前にて実施します。
日　時　　2026 年 11 月 21 日（土）1 号車　9:30~（予定）
場　所　　安中市役所　スタートエリア
方　法　　来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートします。
　　スタート間隔はオフィシャルにより指示されます。

15　フィニッシュ

日　時　　2026 年 11 月 22 日（日）1 号車　15:03~　（予定）
場　所　　安中しんくみスポーツセンター内　フィニッシュエリア
方　法　　各カテゴリーのクラス上位入賞チーム（1 位 ~3 位）を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレ

モニーを行います。対象外のクルーはオフィシャルの指示によりパルクフェルメに誘導されます。

16　PR イベント

16.1 メディアカンファレンス

本大会では実施しません。

16.2 ラリーパーク

日　時　2026 年　11 月 21 日 (土) 9:00 ～ 19:00（予定）
　　11 月 22 日 (日) 7:00 ～ 16:00（予定）
場　所　安中しんくみスポーツセンター
内　容　詳細はホームページにて随時状況発信予定

16.3 セレモニアルスタート

本ガイド「14.2　スタートセレモニー」として実施します。

16.4 セレモニアルフィニッシュ

本ページ「15　フィニッシュ」に記載の通り

16.5 ファイナルメディアカンファレンス

日　時　2026 年 11 月 22 日（日）　16:00~
場　所　安中しんくみスポーツセンター　メディアセンター
内　容　全日本ラリー選手権トップフィニッシュクルーの記者会見

17　メディア

「MONTRE 2026」 を取材するには、事前登録が必要となります。2026 年 10 月 5 日 (月) から 10 月 23 日 (金) までに下記の一般社団法人日本ラリー振興協会（以下 JGR）の公式サイト内「メディア」ページからご登録ください。また、ページ内のメディア規定・規則をしっかりお読みください。

一般社団法人 日本ラリー振興協会（JGR）公式サイト　http://jgr.jp/media/

18　クレデンシャルと車両通行証

クレデンシャルと車両通行証の詳細はラリーガイド 2 に示します。

19　医療とセーフティサービス

19.1 緊急時のサービス

緊急時の連絡先は下記の通りです。

火災および救急車　　119

警察　　110

19.2 医療施設

公立碓氷病院

内科、外科、脳神経外科、小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科、歯科口腔外科外科

※土日祝日休診　（救急外来なし）

群馬県安中市原市 1-9-10　　TEL：027-385-8221

https://usui-hospital.jp



三次救急（救命救急センター）

初期（一次）及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を 24 時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。（救急車、ドクターヘリでの搬送になります）

救急処置が必要な場合はラリー HQ より救急車を手配します。

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター

群馬県高崎市高松町 36　TEL：027-322-5901　　https://www.tomioka-hosp.jp/

19.3 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS 内でのトラブルの場合は、SS コースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します（実費の費用が発生します）。

上記以外の搬送を希望する場合は、ラリー HQ にご相談ください。

20　総合案内

20.1 安中市エリア

20.1.1 総合案内

安中市みりょく創出部観光課

〒 379-0292　群馬県安中市松井田町新堀 245　安中市役所 松井田庁舎 一階

TEL：027-382-1111　FAX：027-386-4111

20.1.2　宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

https://www.city.annaka.lg.jp/page/2082.html

20.2 高崎市エリア

20.2.1 総合案内

一般社団法人高崎観光協会

〒370-0849 群馬県高崎市八島町 222 高崎モントレー２階

TEL：027-330-5333 FAX：027-330-5334

http://www.takasaki-kankoukyoukai.or.jp/

Mail：info@takakan.org

20.2.2　宿泊案内

高崎市観光課　高崎おでかけナビ

https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2023032400066/files/odekake_hyoushi.pdf

21　その他

21.1 スペシャルステージ（予定）

Stage Number	Stage Name ステージ名	Distance 距離
SSS1	Cultural Center	0.54
SS2/5	Morikuma	8.00
SS3/4	Old Usui Touge	9.10
SS6/11	Harukura	9.00
SS7/10	Motomizawa	7.00
SSS8/9	Matsuida Branch	0.50

※最終案及び詳細につきましては特別規則書または公式通知にて示されます。

21.2 スポンサー様及びラリーパークへの出店等のお問い合わせ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問合せください。

また今後の情報につきましては、ラリーガイド２および公式 WEB サイトをご確認ください。

合同会社サンク

〒213-0002　神奈川県川崎市高津区ニ子 5-5-21-202

TEL:　044-850-5115　/　FAX:　044-850-5116

E メール：　info@cinq-5.co.jp

21.3 レギュラリティクラス

レギュラリティクラスは、原則として FIA ECO RALLY CUP 2026 競技規則及び技術規則に準じて実施しますが、本大会は正式な FIA カップ戦ではないため、招待選手に限り参加いただき、電気自動車及び主催者が承認した PHEV、HEV 車両によるレギュラルティラリーの形式で実施します。

https://api.fia.com/regulation/category/99



Copyright **MOSCO2026**